

ドイツ競泳チーム合宿 in 熊本

皆さん、今年のオリンピック大会をテレビで見ましたか？

実は、今回のオリンピックは東京だけではなく、熊本も世界に繋がっていましたよ。

ご存知かもしれませんが、熊本市がホストタウンとしてドイツ競泳チームを支援しました！

大会の準備のため、ドイツ競泳チームが2021年7月12日～21日まで、10日間熊本市で合宿して、アクアドームで練習しました。チームは男女選手30人とコーチやスタッフ22人、合わせて52人でした。

期間中に通訳者として活動していましたので合宿について報告させていただきます！

トレーニングの様子

チームは滞在期間中、コロナ対策に従ってホテルと練習場だけで活動し、外出は一切出来ませんでした。その他、バスや食事会場では指定席に座り、マスク着用や細かな消毒を定期的に行うなど、対策が多くありました。

「散歩もできなくて少しキツイですが、チームメンバーと熊本市民の健康と安全のため、対策は必ず守ります。」と、チームマネージャーのサビーネ・ペッラーさんが最初の日、マスコミのインタビューで言っていました。

選手は直ぐに状況に慣れてきて、楽しく練習を行いました。プールでの泳ぎだけでなく、自分が持ってきた道具やマシーンで音楽をかけながら筋力トレーニングもしました。

休憩中、選手とスタッフが熊本合宿での生活についての写真と動画を撮って、ドイツ水泳連盟の公式インスタグラムにアップしていました。

その中で話題になっていたのはなんと日本の玩具でした！熊本市が“けん玉”をお土産としてプレゼントしたことから、チームの何人かがハマって、ホテルの自室でも、練習期間中も“けん玉”で遊んでいた姿が見られました。「集中力を高めるのに良い」という選手とコーチのコメントもありました。彼らはいつか競泳だけではなく、“けん玉”の世界大会にも出場できるかもしれませんね！



【7/13 練習時（市長メッセージ放映）】



【けん玉をして遊ぶドイツ競泳選手】

熊本市民との交流

実は、ドイツ競泳チームの熊本合宿は今年が初めてではありません。2008年の北京オリンピック前に、熊本市で合宿をしたことがあります。そして、2018年には韓国で、2019年には東京で行われた競泳世界大会の前にも熊本で事前合宿をしました。その時、選手が特に関心が高かったのは熊本市民との交流でした。練習を公開して、練習後に市民と写真を撮ったり、サインをしたりして、中学生向けの水泳教室も開きました。そして、日本と熊本の歴史や文化を知るために、熊本城と水前寺成趣園にも訪ねました。

今年は残念ながら、新型コロナウイルス対策のため、ドイツ競泳チームは公開練習や、対面式の交流、そして熊本観光が出来ませんでした。そんな中、少しでも日本人と交流が出来るように、熊本市力合西小学校とコラボしました。7月16日の朝には、約700人の生徒とドイツチームメンバーの10人とのオンライン交流会を行いました。選手の自己紹介の後、質問コーナーがありました。東京オリンピックでの目標、ドイツチームメンバーの平均身長など、選手が様々な質問に答えました。もっと速く泳げるためのコツなど、コーチからの具体的なアドバイスもありました。参加したチームメンバーは小学生の元気な笑顔と暖かい応援に感動しました。

そして、小学生が日本語だけでなく、ドイツ語や英語で応援メッセージを書いてくれた大きなドイツ国旗がプール内で披露されました。ドイツチームがたくさんの写真を撮って、二枚の国旗を東京の選手村に持って行きました。



【メッセージ幕（力合西小学校児童より）】 選手の感想と大会の結果

選手代表のヤーコブ・ハイトマンがこのように語りました：

「今年は新型コロナウイルスのため、チームでも、熊本市民でも難しいことや残念なことがたくさんあると思います。それでも東京オリンピックに参加出来るのは言葉にできないほど嬉しいです。そして、熊本市で合宿が出来るのは当たり前ではないことも分かっています。受け入れてくれて本当に感謝しています。

アクアドームが素晴らしい施設なので、練習がとても楽しかったです。しかし、それよりも、あたたかい歓迎とおもてなしが忘れられません。コロナが収まったら、選手としてだけでなく、旅行者としても、必ずもう一度熊本市に訪問したいと思います。」

そして、気になる大会の結果ですが、フロリアン・ウェルブロック選手が男子 10 km マラソンスイミングで金メダルを取り、男子 1500m 自由形では銅メダルを取りました。また、ザラ・ケーラー選手も女子 1500m 自由形で銅メダルを取ったことで、ドイツ競泳チームは合わせて 3 個のメダルをゲットしました！ドイツ競泳チームがオリンピックでメダルをとるのはなんと 13 年ぶりです。

フロリアン選手、ザラ選手、おめでとうございます！

最後になりますが、来年の夏の競泳世界大会が福岡での開催になります。それに合わせて、ドイツチームがまた熊本市で合宿する予定です。コロナ感染症の状況によりませんが、練習や大会が公開になる可能性もありますので、興味がある方は是非来年の夏にドイツ競泳チームを応援するためにアクアドームのプールに行ってみてください！